令和７年度　森林環境譲与税を財源とした事業一覧（決算）

番号	事業名	譲与税充当額	使途区分
1	森林経営管理推進事業【R7.6月補正】（R7→R8繰越18,000千円）	16,931千円	①森林整備
2	森林整備総合対策事業	99,072千円	①森林整備
3	風倒木被害軽減対策事業	9,214千円	①森林整備
4	林道巡視維持改善事業	3,806千円	①森林整備
5	林道維持補修事業	29,963千円	①森林整備
6	林道作業道補修用原材料支給事業	26,645千円	①森林整備
7	森林防災流木等対策事業	8,000千円	①森林整備
8	林道台帳整備事業	32,238千円	①森林整備
9	豊かな森づくり担い手育成事業【R8.3月補正】	4,821千円	②人材育成・担い手確保
10	山仕事就業促進事業	10,095千円	②人材育成・担い手確保
11	日田材普及啓発事業	4,887千円	②人材育成・担い手確保,③木材利用の促進
12	林業高校サポート事業　【R7新規】	375千円	②人材育成・担い手確保
13	スマート林業推進事業　【R7新規】	800千円	②人材育成・担い手確保
14	木の香るまちづくり事業	2,044千円	③木材利用の促進
15	小中学校机・椅子更新事業(教育総務課)	29,488千円	③木材利用の促進
16	木づかい促進事業	6,350千円	④普及啓発
17	市民参加の森づくり事業、200海里の森づくり事業(環境課)【R7新規】	96千円、300千円	④普及啓発
18	木育推進事業	205千円	④普及啓発
19	森林･林業･木材産業に関する市民参加イベント等	1,000千円	④普及啓発
20	産業観光推進事業ほか（観光課）	2,490千円	④普及啓発
21	日田の自然観察体験事業（博物館）	216千円	④普及啓発
22	本庁舎等改修事業（財政課）	1,727千円	④普及啓発
	■令和7年度森林環境譲与税額：331,213千円	小計:290,763円	執行率:88%(留保額:40,450千円)
累計	■令和元～７年度森林環境譲与税額：1,538,683千円	合計:1,363,149千円	留保額:176,981千円 執行率:89%（基金利子累計1,445千円含む）

令和７年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	１．森林経営管理推進事業	決算額（譲与税充当額）	16,931,489円

【事業内容】
林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立を目的とする「森林経営管理法」が平成31年4月に施行されたことに伴い、森林環境譲与税を活用して森林の状況把握や現地調査、森林経営に係る意向調査、また森林所有者と協定を締結し施業を行うもの。

⑴未整備森林調査業務

【業務概要】未整備森林区域において、森林現況の確認を目的に、現地踏査により区域内の林分、林地概況等を調査し、適切な経営管理が行われていない森林の所有者に対し、今後の森林の経営管理についての意向を調査するもの。

【取組状況】

調査区域	林班	現況調査面積(ha)	意向調査面積(ha)	事業費（円）	委託期間
前津江町	376、377	43.93	2.09	4,316,400(※)	R7年7月25日～R8年3月23日
上津江町	全域	―	114.85	5,353,700	R7年9月1日～R8年3月27日

（※ 未整備森林調査にあわせて、保育間伐等を行う大字高瀬233林班、前津江町374林班の森林整備の設計及び管理監督を実施）

【事　業　費】合計 9,670,100円（譲与税充当額）

⑵市町村森林経営管理事業

【業務概要】未整備森林区域内(林班単位)の意向調査結果等を踏まえ、森林所有者と協定を締結し、市が経営管理を行う森林で保育間伐等を実施するもの。

【取組状況】3.77ha(筆全体28.11ha、大字高瀬233林班、前津江町374林班)　【事　業　費】2,816,000円（譲与税充当額）

⑶日田市森林整備推進連絡協議会の開催

【業務概要】関係機関連携の下、森林経営管理法に基づく森林整備や森林環境譲与税を活用した取組とその推進等に関し、情報共有を図るとともに、必要な事項についての助言等を行うもの。

【取組状況】委員数…16人　開催回数…2回（令和7年9月29日、令和8年3月27日）　【事　業　費】155,124円（譲与税充当額）

⑷一般管理費

【業務概要】会計年度任用職員人件費、消耗品費、通信運搬費、森林クラウドシステム利用料等の一般管理費。

【取組状況】会計年度任用職員1人　【事　業　費】4,290,265円（譲与税充当額）

令和７年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	2. 森林整備総合対策事業	決算額（譲与税充当額）	99,072,430円

【事業内容】

森林の整備を進めるため、国や県の公共造林事業等による再造林や間伐、路網整備等の森林整備事業を対象に市の補助金を上乗せして交付し、森林所有者の負担軽減を図るもの。なお、公共造林事業のうち、切捨間伐、下刈、シカネットの木材収益のないものについて、譲与税を財源に市の上乗せ補助を実施。

●補助率

区分			国	県	県(上乗)	市	計
植栽（再造林）		低コスト	51%	17%	15%	10%	93%
		広葉樹2割			5%	10%	83%
		広葉樹のみ			5%	15%	88%
		再造林			－	15%	83%
間伐		切捨			5%	13%	86%
		搬出			－	13%	81%
	大山ダム水源林	切捨			5%	22%	95%
		搬出			－	22%	90%
下刈					0～5%	27%	95～100%
シカネット					5%	22%	95%
路網整備		作業道			－	8%	76%

●事業実績一覧

区分	事業量	事業費（円）	市補助金（円）
植栽（再造林）	260.43ha	267,293,000	27,289,970
切捨間伐	79.05ha	20,330,960	2,774,270
搬出間伐	58.37ha	34,464,000	4,480,320
下刈	1,054.85ha	238,291,700	65,198,520
シカネット	88,095m	141,542,000	31,099,640
路網整備	1,380m	2,971,000	237,680
未利用間伐材利用促進事業(間伐)	0ha	0	0
計			131,080,400

※ 6年生を対象とした下刈りの定額補助　100千円/ha
※ 非公共事業を対象とした間伐の定額補助　材積に応じて9千円/ha～49千円/ha

【事 業 費】131,080,400円（うち譲与税充当額 99,072,430円）　切捨間伐、下刈、シカネットの補助に充当

【実　　績】植栽：260.43ha、切捨間伐：79.05ha、搬出間伐：58.37ha、下刈り：1,054.85ha、シカネット：88,095m、
路網整備：1,380m、未利用間伐材利用促進事業：0ha

令和７年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	3. 風倒木被害軽減対策事業	決算額（譲与税充当額）	9,214,242円

【事業内容】

(1) 防災拠点及び重要インフラ施設等の周辺の森林のうち、防災機能の発揮に支障をきたす恐れのある危険木伐採について、地域自らがその整備を行う場合にこれを支援するもの。

【事業主体】防災拠点や重要インフラ施設の管理者、自治会、地域団体等
【補 助 率】10/10、10万円以上100万円以内
【実施団体】2団体（実施個所：月出町,中央通2丁目）
【事 業 費】1,735,020円（譲与税充当額）

(2) 市と九州電力、大分県治山林道協会との協定に基づき、防災拠点や重要インフラ施設付近の送電線に影響を与える支障木の伐採を行い、被害を軽減するため森林整備を行うもの。

①電柱（線）から2m以内の支障木の伐採
【事業主体】九州電力送配電㈱日田配電事業所
【負 担 率】1/2
【実　　績】約3.0km(中津江村・上津江町)

②電柱（線）から2mを超える支障木の伐採
【事業主体】（一社）大分県治山林道協会
【実　　績】1箇所（200㎡、天瀬町）

①②【事業費合計】7,479,222円（譲与税充当額）

事業名	4. 林道巡視維持改善事業	決算額（譲与税充当額）	3,805,646円

【事業内容】

未整備森林の整備に必要な林道の維持改善を実施するために、路面等の状況について市内の林道を1路線ごと巡視することで、林道150路線（全長約255km）の状況把握を行い、林道の維持改善を計画的に実施する。あわせて、雑草等で通行が困難な箇所については、草刈りや小規模な落石除去などの軽作業を行うもの。

【委託内容】2人1組、月15日、9時～16時、林道パトロールにより補修必要箇所の確認、草刈り等の軽作業の実施。
【委 託 先】日田市シルバー人材センター
【事 業 費】3,805,646円（譲与税充当額）

令和７年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	5. 林道維持補修事業	決算額（譲与税充当額）	29,963,700円

【事業内容】
林道は、間伐など適正な森林の保育管理や林業経営の基盤となる重要な施設であるとともに、通行の安全確保と森林へのアクセスを容易にし、林業振興と地域住民の生活環境の向上を図る上で重要であるため、林道の維持管理及び補修等を行うもの。

【事 業 費】38,100,556円（うち譲与税充当額 29,963,700円）　　【実　　績】41路線の補修、落石除去等

事業名	6. 林道作業道補修用原材料支給事業	決算額（譲与税充当額）	26,644,530円

【事業内容】
林道・作業道において、縦断勾配の大きい箇所や路面洗掘の著しい箇所でコンクリート舗装を行う場合、生コンクリート、砕石、目地材の資材を提供し、地元施工により林道・作業道の路面補修を行うもの。

【施工要件】受益戸数2戸以上、幅員2.5m以上、舗装厚12cm
【支給要件】生コンクリート30㎥以内、砕石15㎥以内、目地材3㎥以内
【事 業 費】27,047,746円（うち譲与税充当額 26,644,530円）
【実　　績】原材料支給：生コン 1,052㎥、砕石 377㎥、目地材 100㎡、割栗石 30㎥（42路線　2,608ｍ）

事業名	7. 森林防災流木等対策事業	決算額（譲与税充当額）	8,000,000円

【事業内容】
豪雨災害等による、流木の発生や土砂崩れ・倒木の危険性が高い河川や渓流沿い、尾根・急傾斜地の人工林において、あらかじめ立木を伐採することで流木・土砂崩れの被害の防止や軽減を図るとともに、伐採後は天然更新等による広葉樹林化等を図るもの。

【事業主体】林業事業体　　【補 助 率】10/10　　【事 業 費】8,000,000円（譲与税充当額）
【実　　績】3箇所（花月、大肥、堂尾の河川沿い）、皆伐：1.88ha、植栽：0ha

事業名	8. 林道台帳整備事業	決算額（譲与税充当額）	32,237,700円

【事業内容】
森林の適正な整備及び保全を図るうえで必要となる林道台帳（調書・平面図）を作成・更新するもの。なお、市内150路線(約255km)ある林道を令和5年度から令和9年度にかけてデータ整備を行うもの。

【事 業 費】32,237,700円（譲与税充当額）　　【実　　績】(中津江・上津江)31路線、48,424ｍ

令和７年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	9. 豊かな森づくり担い手育成事業	決算額（譲与税充当額）	4,821,423円

【事業内容】

森林環境譲与税を活用し、担い手の確保・育成を行うため、社会保険料等の一部助成や安全対策、林業就業希望者に対する支援やキャリアアップに対する奨励金の給付を行うもの。

(1)林業労働者安全対策事業（林業事業体等に対する助成：補助率1/2）

・防護衣(上限9,000円)、安全靴(上限6,000円)、空調服、無線等の労働安全装備の購入に対する助成

【事 業 費】1,253,723円（うち譲与税充当額 790,723円） 【実 績】14事業体、延べ52人

(2)林業就業者奨励金事業

・国が実施するフォレストリーダー(FL：林業就業5年以上対象：100,000円)又はフォレストマネージャー(FM：就業10年以上対象：150,000円)の研修修了者に対し、林業就業定着支援奨励金を支給。

【事 業 費】0円 【実 績】0人

・アカデミー修了生の市内就業に対し、奨励金を支給。 市内在住：100,000円、市外転入：150,000円

【事 業 費】200,000円（譲与税充当額） 【実 績】2人

(3)造林作業新規参入者育成支援事業（上限：9万円/月、10か月以内）

・造林作業(地拵え、植栽等)の新規就業者に対し、造林ＯＪＴ研修を行う経費に対する助成。

【事 業 費】3,240,000円（譲与税充当額） 【実 績】6人

(4)林業研修支援事業

・アカデミー研修生への交通費助成（日額1,000円）【事 業 費】205,000円（譲与税充当額） 【実 績】1人

(5)機械化推進事業、提案型研修支援事業（林業事業体等に対する助成：補助率1/2）

・ＩＣＴ機材（ドローン）の導入による事業体の体質強化。

【事 業 費】770,700円(うち譲与税充当額 385,700円) 【実 績】1事業体

・認定事業体が提案型で行う参入者を対象とした自主研修への助成。【事 業 費】0円 【実 績】0団体

(6)職員雇用安定推進事業（福利厚生費・共済費等の助成ほか）

【事 業 費】14,957,481円（うち譲与税充当額 0円）

令和７年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	10. 山仕事就業促進事業	決算額（譲与税充当額）	10,094,876円

【事業内容】
林業新規就業者確保のため、「ひた森の担い手づくり協議会」が主催する、山仕事に関する情報発信や就業希望者に対する勉強会、講演会の開催、新規就業者研修や中核担い手育成研修等の事業に対して補助を行うもの。

【事 業 費】10,094,876円（譲与税充当額）
【実　　績】情報発信：12回、ひた森勉強会：4回、23人、ひた森講演会：4回、延べ259人、新規中核研修：計4人

事業名	11. 日田材普及啓発事業	決算額（譲与税充当額）	4,887,131円

【事業内容】
木材流通の開拓や海外出荷の取組を進め、海外における日田材（大径材）の販路拡大を図るもの。また、製材所や木材市場の労働環境整備を支援するもの。

○日田材出荷対策事業（海外販路開拓費助成）
【事業内容】海外における日田材(大径材製品等)の認知度向上や販路拡大に向けた販売拠点設置・広報活動に対する支援。
【事 業 費】2,500,000円（譲与税充当額）　【実　　績】米国：441 ㎥
○製材業等労働環境改善対策事業
【事業内容】製材所や原木市場の労働環境の改善（スポットクーラー、空調服などの導入）に対する支援。
【事 業 費】2,021,181円（うち譲与税充当額 1,337,181円）　【実　　績】12事業所
○中大規模等木造建築推進事業
【事業内容】中大規模の木造建築を設計するための実践的なセミナーの開催に対する支援。
【事 業 費】957,000円（譲与税充当額）　【実　　績】4回、延べ152人　　消耗品：92,950円（譲与税充当額）

事業名	12. 林業高校サポート事業	決算額（譲与税充当額）	374,880円

【事業内容】
日田林工高校林業科の全国募集に伴い、遠方から入学する生徒及び保護者が安心して学べるよう下宿や通学についてサポートを行う。また、魅力ある学校づくりを行うため、外部講師による特別授業や林業に必要な資格取得費用等を支援するもの。

【事 業 費】530,880円（うち譲与税充当額 374,880円）
【実　　績】講演会：1回、35人、資格取得：延べ20人(刈払機：17人、ﾌｫｰｸﾘﾌﾄ：3人)、地域みらい留学高校進学フェスへの参加

令和７年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	13．スマート林業推進事業	決算額（譲与税充当額）	799,700円

【事業内容】
ＩＣＴの活用や機械化を推進することで作業の省力化、安全性の向上を図ることが重要であるため、林業事業体を対象に、新たな作業システムの普及啓発を目指し研修会を開催するもの。

【内　　容】運搬用ドローンによる架線リード線の牽引、タワーヤーダによる集材の効率化に向けた提案
【事 業 費】799,700円（譲与税充当額）
【実　　績】研修会：65人

事業名	14．木の香るまちづくり事業	決算額（譲与税充当額）	2,043,500円

【事業内容】
不特定多数の方の目に触れる場所での日田材のＰＲを行うため、市内外における店舗および病院・保育園等の公共的施設や公共的施設の東屋・ベンチ等の工作物などの木質化に対する支援を行うもの。

【事業費】：

店舗等	5件：	2,027,000円	（上限 50万円）	（1/2補助）	見付面積	15㎡以上　※新築時の加算措置あり
公共的施設	0件：	0円	（上限100万円）	（2/3補助）	〃	30㎡以上
工作物等	0件：	0円	（上限 10万円）	（2/3補助）		
合　計	5件：	2,027,000円	（譲与税充当額）、日田材使用量：10.06㎥			

消耗品費 16,500円（譲与税充当額）

事業名	15．小中学校机・椅子更新事業	決算額（譲与税充当額）	31,667,000円

【事業内容】
市内全ての小中学校の児童生徒用机・椅子を日田家具工業会が児童の意見を取り入れて開発した、新しい木製机椅子「きみの木」に更新を行うことで、よりよい教育環境の整備を行うもの。（令和10年度までの7か年で全小中学校に導入予定）

【導 入 校】小学校3・4年生ほか（市内全小学校への導入完了）
【事 業 費】50,432,800円（うち譲与税充当額 29,488,000円）
【実　　績】机椅子：1,042セット、日田材使用量：11.5㎥

令和７年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	16. 木づかい促進事業	決算額（譲与税充当額）	6,350,000円

【事業内容】
住宅の新築、リフォームに対する支援事業であり、新築住宅に使用する日田材の木材使用量(炭素貯蔵量）に応じて、日田材または日田家具の支給加算を実施するもの。（新築住宅の木材使用量に応じた加算は、100千円分、150千円分、200千円分の3区分）

【対象地域】市内及び近隣県
【対象条件】日田材を概ね80%使用、自らが居住する住宅、市内の施工業者が施工　他
【事 業 費】46,277,060円（うち譲与税充当額 6,350,000円）
【実　　績】新築住宅:71件（リフォーム:174件）

事業名	17. （1）市民参加の森づくり事業	決算額（譲与税充当額））	96,293円

【事業内容】
日田市民をはじめ、福岡都市圏及び久留米市などの筑後川流域住民と一緒に、森林の公益的機能や森林への愛着と理解を深めるため、植林活動等による市民参加の森づくり大会を開催するもの。

【開 催 日】令和7年12月7日(日)　　【場　　所】萩尾市有林
【事 業 費】396,293円（うち譲与税充当額 96,293円）　　【実　　績】1回、参加者:143人

事業名	17. （2）２００海里の森づくり事業	決算額（譲与税充当額））	300,000円

【事業内容】
有明海および筑後川の源流域である中津江村の森林において、筑後川の豊かな水量や水質を確保し、有明海沿岸の豊かな海を守る森林環境を保全するため、実施主体である「200海里の森づくり実行委員会」が行う、上下流域の住民による森林整備（下草刈り・植樹等）、森林環境保全に対する意識の醸成と上下流域の住民の交流の取組みに対し支援するもの。

【開 催 日】令和7年9月6日(土)　　【場　　所】中津江村内、鯛生スポーツセンター
【事 業 費】300,000円（譲与税充当額）　　【実　　績】1回、参加者:151人

令和７年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	18. 木育推進事業	決算額（譲与税充当額）	204,648円

【事業内容】
森林や木材に触れることの意義・効果などを学び、木育活動の実践に必要な知識やスキルを身につける機会として「木育インストラクター養成講座」を開催し、木育に携わる人材の確保・育成を図るとともに、木育活動を広げ日田材の普及啓発を図るもの。

【実 施 日】令和7年10月9日(木)
【内　　容】木育に関する基礎知識、教授・支援法(話し方/教え方)、活動の企画・運営など
【事 業 費】 204,648円（譲与税充当額）
【実　　績】講座:1回、参加者:36人（日田林工林業科1年生ほか）

事業名	19. 木と暮らしのフェア開催	決算額（譲与税充当額）	1,000,000円

【事業内容】
日田市の林業・木材産業を市民等にＰＲするため、市内製材・木工所等の製品展示や関係団体等による普及啓発のイベントを開催するもの。

【開 催 日】令和7年12月7日（日）
【場　　所】パトリア日田、中央公園
【参 加 者】約800人
【事 業 費】1,200,000円（うち譲与税充当額 1,000,000円）

事業名	20. 産業観光推進事業ほか2事業	決算額（譲与税充当額））	2,490,191円

【事業内容】
森林や林業に対する理解を深めてもらうため、産業観光体験ツアー時の記念品（日田杉ファイルや日田杉ストロー）やイベント時の日田材PRグッズ（エンブレム入り日田杉コースター）等を作成配布するもの。

【事 業 費】37,204,653円（うち譲与税充当額 2,490,191円）
【実　　績】イベント:20回、コンベンション:9団体、参加者:4,118人

令和７年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	21．日田の自然観察体験事業	決算額（譲与税充当額）	216,000円

【事業内容】
　森林の持つ公益的機能を中心とした普及啓発活動を行うため、森林ガイドブックを活用し、公民館等を中心に自然観察会を実施するもの。

【事　業　費】216,000円（譲与税充当額）
【実　　績】自然観察会:6回、延べ97人

事業名	22．本庁舎等改修事業	決算額（譲与税充当額）	1,727,000円

【事業内容】
　市の秘書室受付カウンターの更新に際し、日田材を活用した木材利用及び来訪者に対する森林整備や木材利用に対する普及啓発を実施するもの。

【事　業　費】13,085,105円（うち譲与税充当額 1,727,000円）
【実　　績】受付カウンター整備